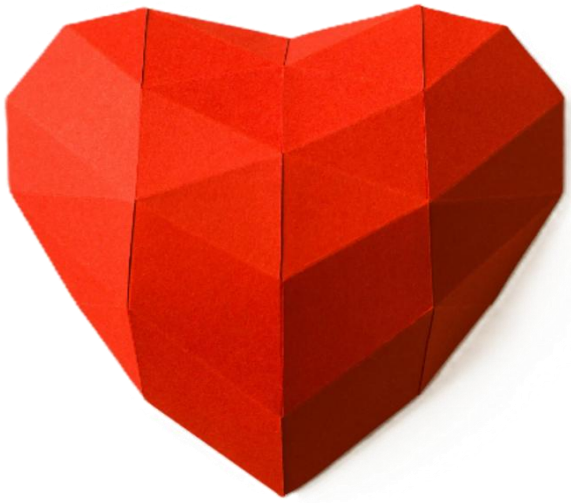
令和７年度
事業年報



鳥取県赤十字血液センター

もくじ

鳥取県赤十字血液センター　令和７年度 事業年報

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
血液センター・出張所の立地条件及び配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
鳥取県赤十字血液センターの施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
鳥取県赤十字血液センターの組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

献血

１. 血液事業のながれ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
２. 年度別献血者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
３. 献血協力者状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
４. 令和７年度　施設別・月別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
５. 年齢別・性別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
６. 職業別・性別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
７. 令和７年度　市町村別（200mL・400mL）献血者数・・・・・・・・・・・・・・・・12
８. 大学・高等学校等別献血状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
９. 献血キャンペーン実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
10. セミナー実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
11. 献血推進団体協力状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
12. 骨髄ドナー登録業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

製造・供給

13. 輸血用血液供給状況（県内供給）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
14. 年度別血液製剤供給状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
15. 令和７年度　輸血用血液製剤の月別供給状況（県内医療機関）・・・・・・・・・・22
16. 令和７年度　地域別血液製剤供給状況（県内供給）・・・・・・・・・・・・・・・22
17. 血液のゆくえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
18. 輸血用血液製剤一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
19. 血液型について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
20. 学術活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

その他

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
22. 令和７年度　献血協力団体・献血協力者数一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・29
23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

ごあいさつ



鳥取県赤十字血液センター
所長　縄田　隆浩

令和7年度の事業年報をお届けいたします。昨年度も需要に見合った献血者確保と事業効率の向上を目的に、鳥取県・市町村及び推進団体と連携を図り、増車等で採血強化を図りました。令和7年度の移動採血車の配車台数は183稼働、全血血液（200mL、400mL）の採血実績29,844単位に対して供給実績28,123単位で、 自給自足率は、106.1%と県内の血液の需要を満たすことができました。また成分献血も需給状況に応じた採血を行い、血漿献血は4,748本となり対前年度比84.3%、血小板献血は2,285本となり対前年度比106.4%となりました。全体の献血目標数22,147人に対して 21,978人の献血者が得られ、達成率は 99.2%とわずかに目標数を確保することができませんでした。

供給実績では、合計 21,751本の製剤が県下の医療機関に配送されました。また更なる供給体制の効率化を進めるため、web受注率と定時配送率の向上を目指しました。令和7年度末には、web受注率99%以上と向上し、定時配送率は80.2%まで上昇しました。

昨年度の献血者確保のための施策は、①若年層献血者確保、②複数回献血登録者の拡大、③献血推進団体との協力関係の強化、④献血普及キャンペーンの実施の4本柱をもって執り行っておりましたが、特に10代～30代の献血者数が全国的に減少してきているため、若年層献血者確保が喫緊の課題です。昨年度は、著名人を招いたイベント「#はじめての献血応援プロジェクト　My Debut 献血　未来へ繋ぐ、命のラリー」および「けんけつってなぁ～に？　楽しく学ぼうけんけつのこと」を鳥取県と共催で開催いたしました。 今後も大学や高等学校でのセミナー開催、学域での献血、小学生を対象とした所内の「献血おもしろセミナー」に注力してまいります。昨年の年報に記しましたように、令和7年度には、血小板製剤の細菌スクリーニングを導入し、献血カードを廃止しましたが、令和8年度の当センターで特筆すべきことは、７月１０日に米子市で開催されました第62回献血運動推進全国大会でございます。秋篠宮皇嗣妃殿下を迎えたこの行事は、厚生労働省・日本赤十字社・鳥取県の共催にて開催されました。

鳥取市にある血液センターの建物の整備については、令和７年度に移転用地を取得でき、令和８年度は基本設計を進めているところでございます。

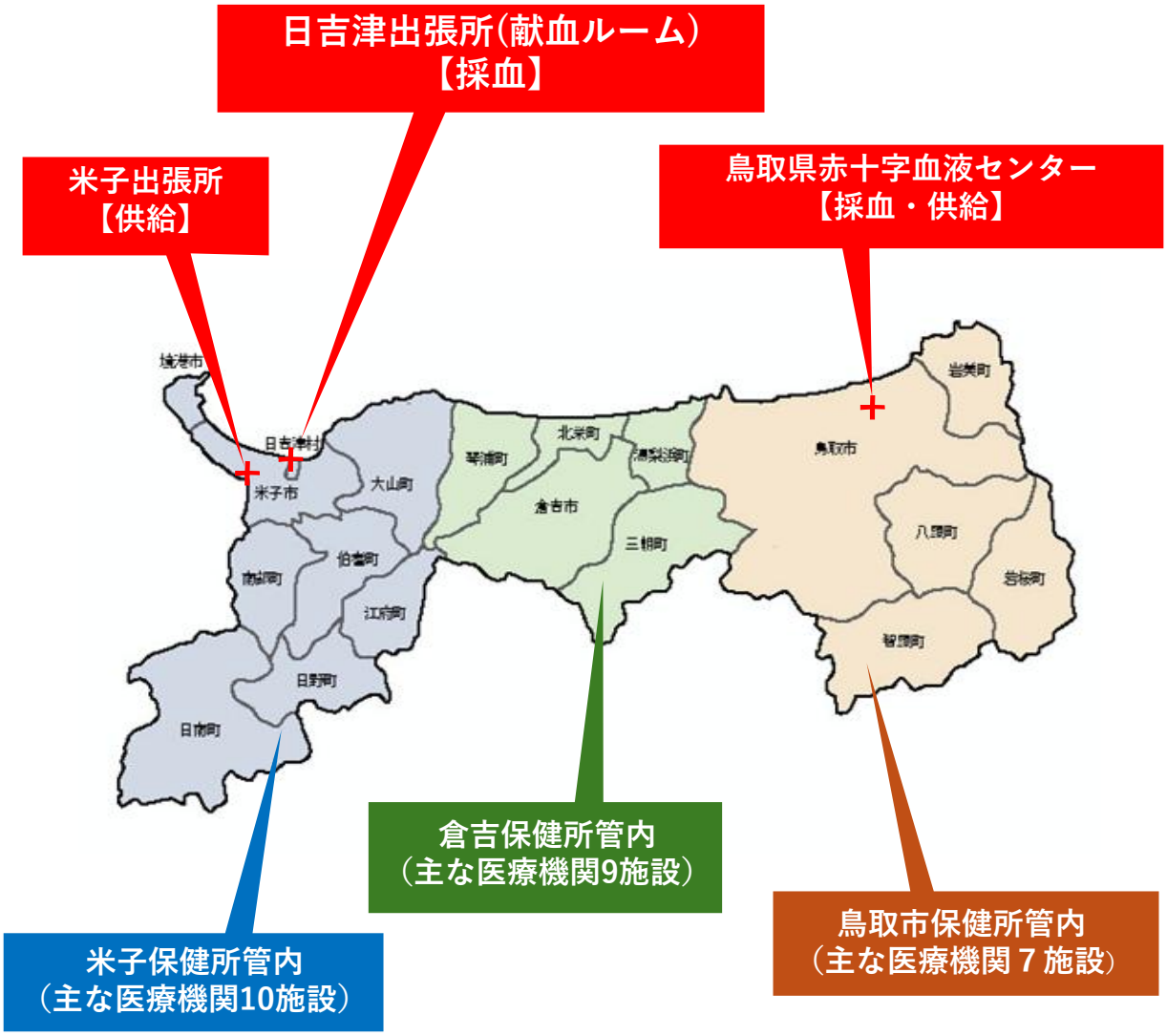
本年も献血者の皆様、献血推進団体の皆様、医療機関の皆様、行政の皆様方のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。

令和8年11月

血液センター・出張所の立地条件及び配置図

■立地条件

面　積：3,507平方キロメートル
　　北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130㎞、南北約60㎞。
人　口：約52.3万人（東部・中部・西部の３地区に区分）
　　県庁所在地である東部（人口約21.2万人）
　　中部（人口約 9.2万人）
　　西部（人口約21.9万人）
高齢化率：33.7％



車　両	移動採血車	2台（母体）
	送　迎　車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	機材・運搬車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	献血運搬車	5台（母体3台、米子出張所2台）
	乗　用　車	2台（母体）



移動採血車（全血献血のみ）

鳥取県赤十字血液センターの施設概要



■建物の概要

所在地　〒680-0901　鳥取県鳥取市江津370-1
建　物　昭和55年10月17日起工
　　昭和56年　3月25日竣工

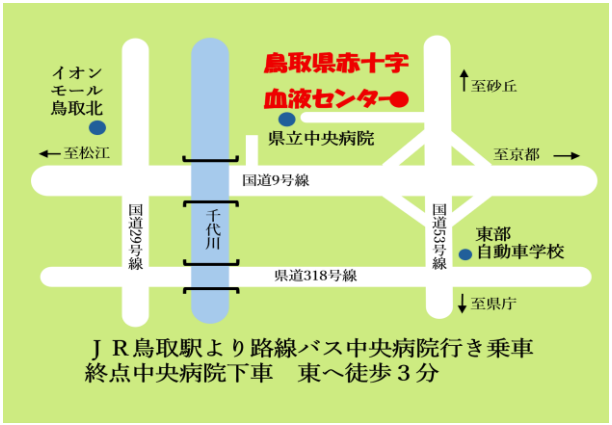
敷地面積		4,110.71㎡ 鳥取県から無償借受
建物の構造及び規模	本館　鉄筋コンクリート２階建	
	1　階	590.86㎡
	2　階	551.31㎡
	塔　屋	56.36㎡
	計	1,198.53㎡
	車庫　鉄骨造 平屋建	397.50㎡

鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901　鳥取市江津370-1
TEL（0857）24-8101

【受付】毎週／月曜･金曜･日曜日
9:00～12:30、13:30～16:30
（成分献血は15:30まで）





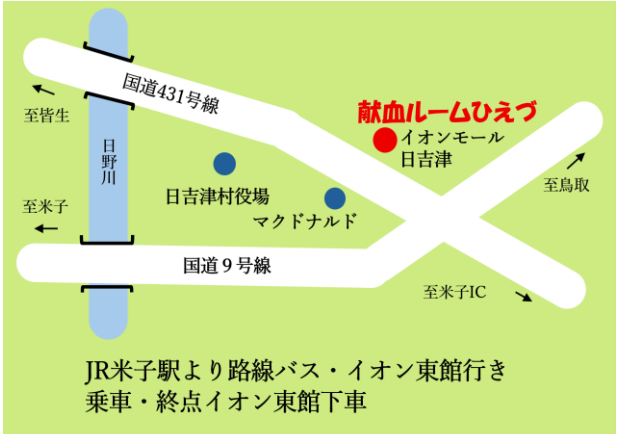
ＪＲ鳥取駅より路線バス中央病院行き乗車
終点中央病院下車　東へ徒歩３分

鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所
献血ルームひえづ

〒689-3553　西伯郡日吉津村日吉津1160-1
イオンモール日吉津東館1Ｆ
TEL（0859）27-1724

【受付】毎週／火曜･水曜･木曜･土曜･日曜日
9:30～13:30、14:30～17:00
（成分献血は16:00まで）





JR米子駅より路線バス・イオン東館行き
乗車・終点イオン東館下車

事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、献血の必要性や血液の不足状況をホームページやSNSにより広く県民への周知を図りました。

将来的な献血者の確保として若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学や高等学校で献血セミナーを開催しました。出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を656人（昨年度632人）確保することができました。

また、より安定的に献血者を確保するため、献血推進・予約システムを更に周知し、献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した事前予約登録に努めました。さらに、アプリ版献血カードや事前の問診回答、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう、ラブラッドアプリの周知に努めました。

3 献血実績

令和７年度年間献血者数は21,978人（前年度22,978人）であり、その内訳は200mL献血者数46人、400mL献血者数14,899人、成分献血数7,033人（血小板献血者数2,285人、血漿献血者数4,748人）でした。

医療需要に合わせた中四国ブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、採血供給検討会議を毎月開催し、短期・中期需給予測を策定するとともに、当センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には、広域的な需給調整（県外からの受入れ）により安定的な供給を図りました。

5 施設整備等

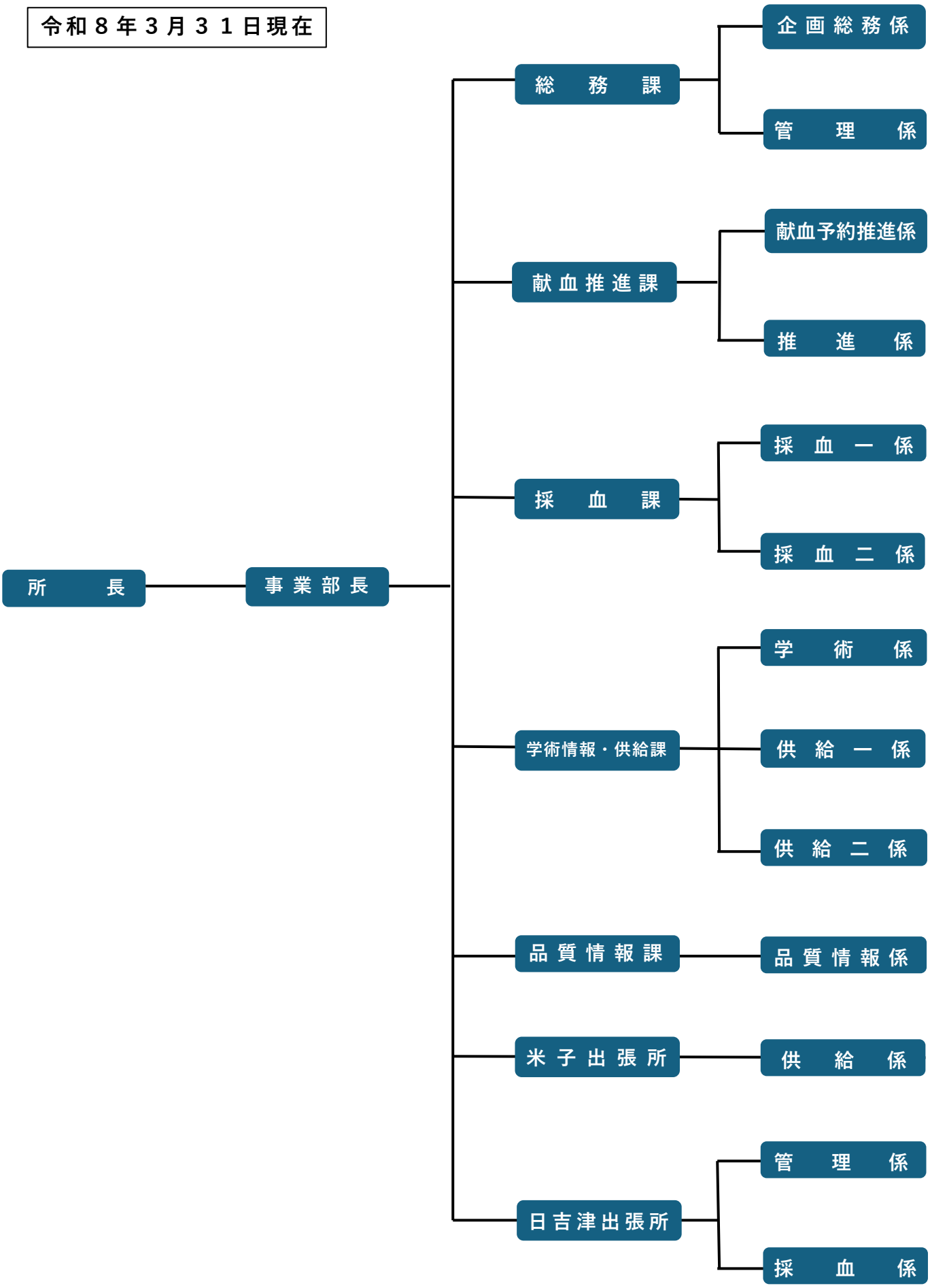
血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定しています。当センターでは、建替え方針を「移転建築」と定め、本部の示す立地条件に見合う適地を探し、移転候補地の絞り込みを行いました。

令和７年度は移転候補地の開発許可が下りたことにより、移転候補地が正式に決定しました。その後、令和8年２月には設計・管理業務の委託契約を締結、同年３月には移転候補地の所有権移転登記が完了しました。

この建替え事業は、令和９年度中に造成工事・本体工事に着工し、令和10年度末頃の竣工を見込んでいます。

鳥取県赤十字血液センターの組織図

令和８年３月３１日現在



1.血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、２４時間体制で医療を支えています。



献　　血

献血は血液センター・献血ルーム・献血バスでできます。ライオンズクラブや天理教など多くの献血推進団体による献血呼びかけなどの協力が支えとなっています。



検　　査

安全な血液製剤をつくるために厳しい検査が行われています。



製　　剤

200mL・400mL献血された血液を遠心分離機にかけて赤血球・血漿などの成分に分け、それぞれ目的に合った輸血用血液をつくります。

輸 血 用 血 液

中四国ブロックセンター



鳥取県赤十字血液センター保管

輸血用血液は、病院から依頼があるまで冷凍・冷蔵保管庫等で保存します。



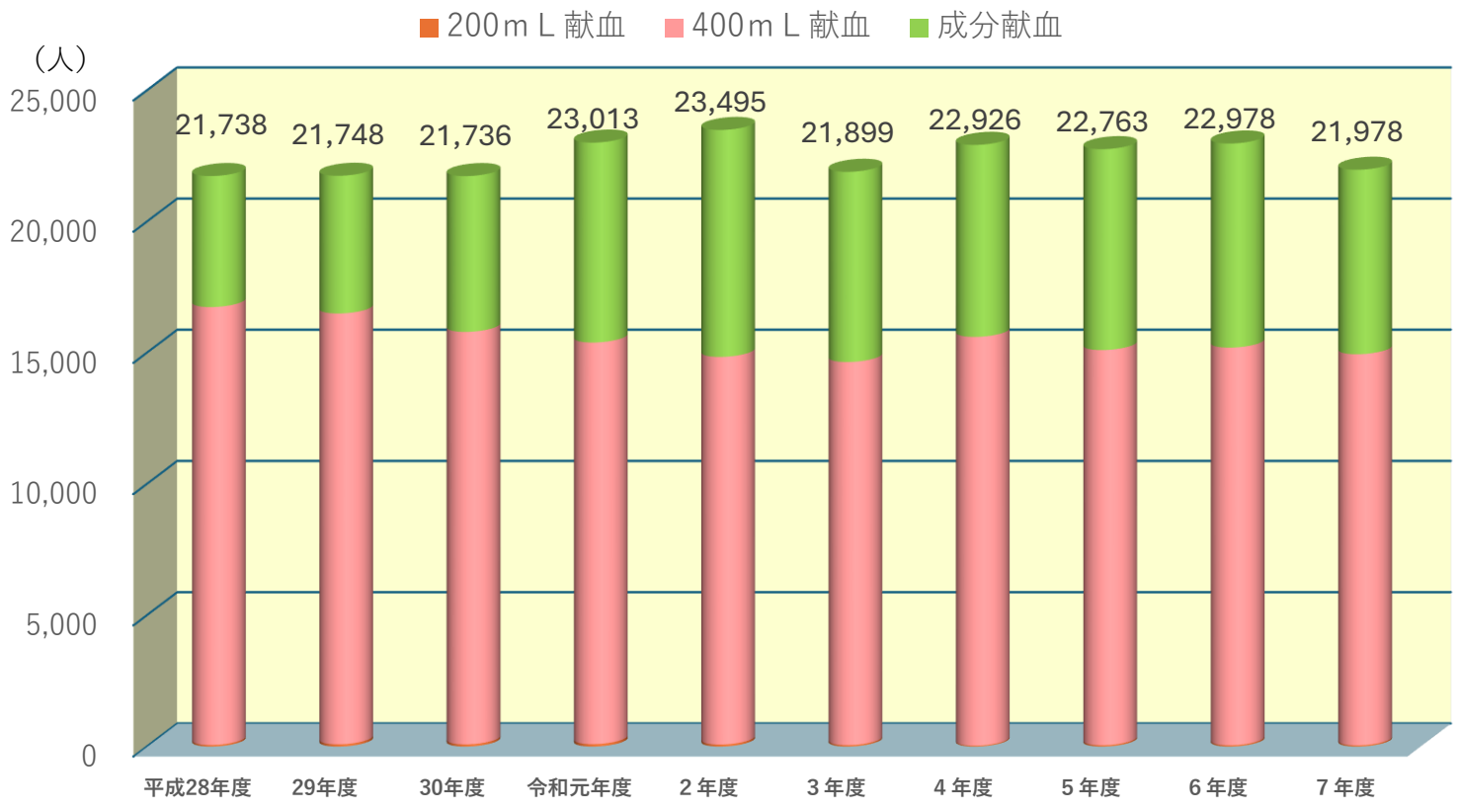
患 者 さ ん の もとへ

医療機関からの発注を受け、年中無休２４時間体制で迅速に供給しています。

2. 年度別献血者数

単位：人

年度	200ｍＬ献血	献血比率（％）	400ｍＬ献血	献血比率（％）	成分献血	献血比率（％）	合計
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013
令和２年度	76	0.3	14,767	62.9	8,652	36.8	23,495
令和３年度	55	0.3	14,594	66.6	7,250	33.1	21,899
令和４年度	35	0.2	15,571	67.9	7,320	31.9	22,926
令和５年度	51	0.2	15,052	66.1	7,660	33.7	22,763
令和６年度	49	0.2	15,146	65.9	7,783	33.9	22,978
令和７年度	46	0.2	14,899	67.8	7,033	32.0	21,978





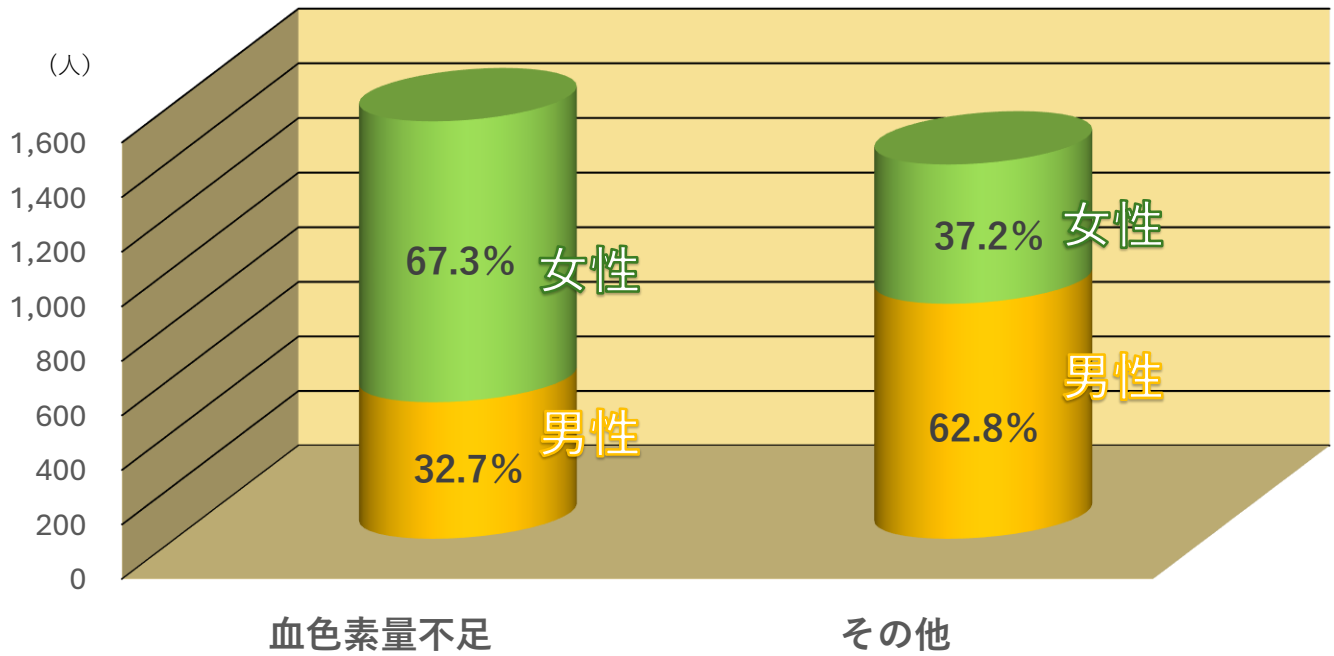
400mL献血・成分献血を推進しています。

3.献血協力者状況

単位：人

		献血受付者数			献血できなかった方						献血者数		
					血色素量不足		その他		合計	できなかった率（%）			
		男	女	合計	男	女	男	女			男	女	合計
令和３年度		18,166	6,045	24211	339	776	722	475	2,312	9.5	17,105	4,794	21,899
令和４年度		19,088	6,293	25,381	288	773	835	559	2,455	9.7	17,965	4,961	22,926
令和５年度		19,159	5,871	25,030	299	670	846	452	2,267	9.1	18,014	4,749	22,763
令和６年度		19,277	6,401	25,678	433	901	876	490	2,700	11.0	17,968	5,010	22,978
令和7年度	4月	1,509	479	1,988	30	68	100	50	248	12.5	1,379	361	1,740
	5月	1,640	524	2,164	49	88	60	54	251	11.6	1,531	382	1,913
	6月	1,599	505	2,104	53	94	64	40	251	11.9	1,482	371	1,853
	7月	1,492	527	2,019	46	100	73	39	258	12.8	1,373	388	1,761
	8月	1,726	523	2,249	40	80	78	45	243	10.8	1,608	398	2,006
	9月	1,510	512	2,022	44	97	59	38	238	11.8	1,407	377	1,784
	10月	1,536	542	2,078	45	79	54	51	229	11.0	1,437	412	1,849
	11月	1,584	567	2,151	51	126	88	41	306	14.2	1,445	400	1,845
	12月	1,655	539	2,194	27	73	97	48	245	11.2	1,531	418	1,949
	1月	1,573	479	2,052	31	64	75	28	198	9.6	1,467	387	1,854
	2月	1,338	441	1,779	39	71	56	34	200	11.2	1,243	336	1,579
	3月	1,561	519	2,080	46	89	58	42	235	11.3	1,457	388	1,845
	計	18,723	6,157	24,880	501	1,029	862	510	2,902	11.7	17,360	4,618	21,978

令和７年度　献血できなかった方の男女の割合



4.令和７年度施設別・月別献血状況

（注）達成率 ＝ ４月～３月の実績 ／ 目標人数

単位：200mL・400mL（人）、稼働数（台）

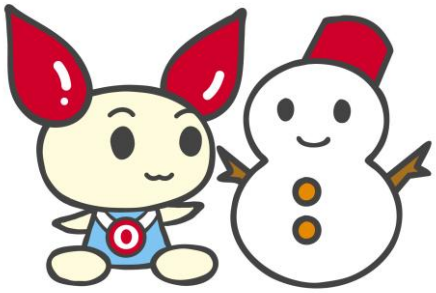
採血施設＼月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計	目標数	達成率（%）	前年実績	前年比（%）
献血バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
	400mL	612	661	725	597	689	655	735	636	783	742	590	729	8,154	8,348	97.7	8,212	99.3
	計	612	661	725	597	689	655	735	636	783	742	590	729	8,154	8,348	97.7	8,212	99.3
	稼働数	15	13	15	15	14	15	16	16	17	15	14	18	183	174	105.2	183	100.0
血液センター	200mL	4	4	4	1	0	2	2	2	1	3	2	2	27	18	150.0	22	122.7
	400mL	119	162	149	129	181	124	130	169	177	133	122	145	1,740	1,722	101.0	1,716	101.4
	成分	221	251	251	235	281	252	244	245	218	235	212	259	2,904	2,607	111.4	3,121	93.0
	計	344	417	404	365	462	378	376	416	396	371	336	406	4,671	4,347	107.5	4,859	96.1
	稼働数	12	13	14	12	14	13	13	13	13	13	12	14	156	156	100.0	156	100.0
ルーム	200mL	4	1	2	1	5	1	1	1	1	1	1	0	19	30	63.3	27	70.4
	400mL	410	450	384	445	490	415	392	450	446	393	356	374	5,005	5,070	98.7	5,218	95.9
	成分	370	384	338	353	360	335	345	342	323	347	296	336	4,129	4,352	94.9	4,662	88.6
	計	784	835	724	799	855	751	738	793	770	741	653	710	9,153	9,452	96.8	9,907	92.4
	稼働数	22	22	21	23	22	21	22	22	21	22	20	21	259	259	100.0	259	100.0
合計	200mL	8	5	6	2	5	3	3	3	2	4	3	2	46	48	95.8	49	93.9
	400mL	1,141	1,273	1,258	1,171	1,360	1,194	1,257	1,255	1,406	1,268	1,068	1,248	14,899	15,140	98.4	15,146	98.4
	成分	591	635	589	588	641	587	589	587	541	582	508	595	7,033	6,959	101.1	7,783	90.4
	計	1,740	1,913	1,853	1,761	2,006	1,784	1,849	1,845	1,949	1,854	1,579	1,845	21,978	22,147	99.2	22,978	95.6
	稼働数	49	48	50	50	50	49	51	51	51	50	46	53	598	589	101.5	598	100.0

初回献血者

単位：人

献血種類＼月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	計	前年実績	前年比（%）
初回献血者	104	137	99	84	84	88	85	126	123	75	72	72	1,149	1,183	97.1
200mL	8	4	6	2	5	3	3	3	2	4	3	2	45	37	121.6
400mL	96	133	93	82	79	85	82	123	121	70	69	70	1,103	1,144	96.4
成分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	50.0

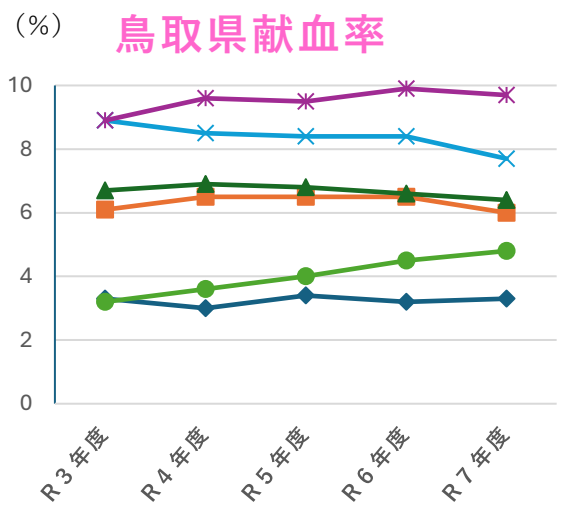
冬場は献血者が減少します。
冬場の献血の協力をお願いします。

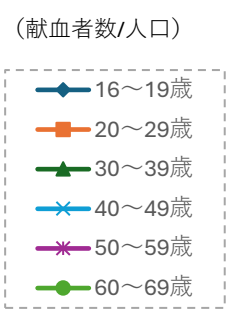


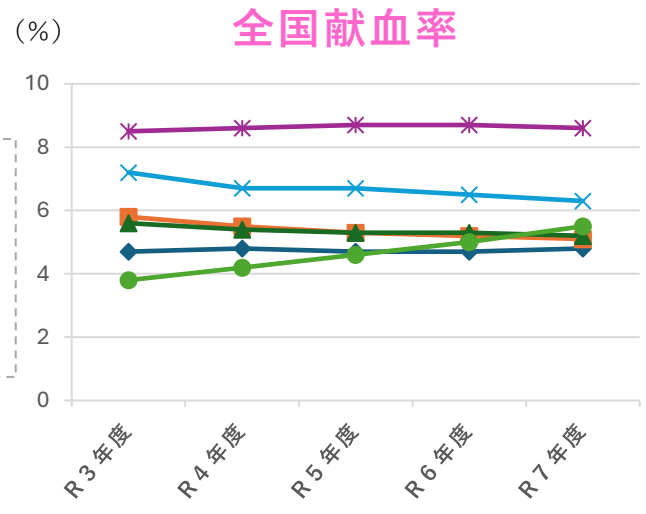
5．年齢別・性別献血状況

単位：人

年齢	性別	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	献血比率（%）
16～19才	男	448	442	444	444	471	2.1
	女	181	185	229	188	185	0.8
	計	629	627	673	632	656	3.0
20～29才	男	1,945	2,120	2,161	2,107	2,007	9.1
	女	860	904	785	751	663	3.0
	計	2,805	3,024	2,946	2,858	2,670	12.1
30～39才	男	2,963	3,085	2,910	2,809	2,632	12.0
	女	797	794	701	694	606	2.8
	計	3,760	3,879	3,611	3,503	3,238	14.7
40～49才	男	5,114	5,008	4,836	4,667	4,240	19.3
	女	1,205	1,181	1,125	1,170	1,009	4.6
	計	6,319	6,189	5,961	5,837	5,249	23.9
50～59才	男	4,560	5,012	5,209	5,345	5,285	24.0
	女	1,302	1,421	1,360	1,554	1,513	6.9
	計	5,862	6,433	6,569	6,899	6,798	30.9
60～69才	男	2,075	2,298	2,454	2,596	2,725	12.4
	女	449	476	549	653	642	2.9
	計	2,524	2,774	3,003	3,249	3,367	15.3
合計	男	17,105	17,965	18,014	17,968	17,360	79.0
	女	4,794	4,961	4,749	5,010	4,618	21.0
	計	21,899	22,926	22,763	22,978	21,978	100.0







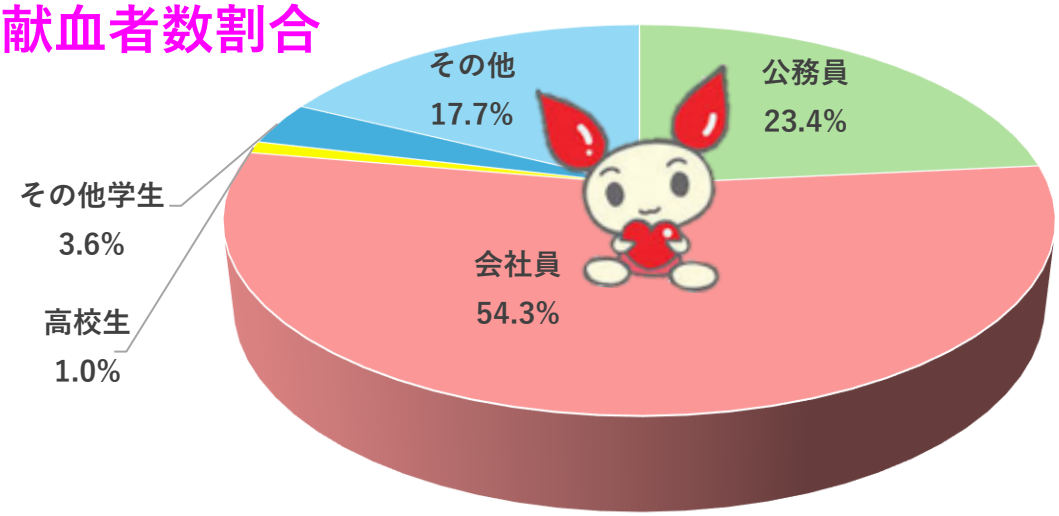
6.職業別・性別献血状況

単位：人

職業別	性別	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
公務員	男	4,564	4,651	4,725	4,586	4,439
	女	782	753	749	771	713
	計	5,346	5,404	5,474	5,357	5,152
会社員	男	9,553	10,044	10,128	10,186	9,744
	女	2,205	2,224	2,184	2,318	2,192
	計	11,758	12,268	12,312	12,504	11,936
高校生	男	121	131	169	171	156
	女	65	63	65	59	60
	計	186	194	234	230	216
その他学生	男	536	568	579	630	533
	女	263	321	346	329	258
	計	799	889	925	959	791
その他	男	2,331	2,571	2,413	2,395	2,488
	女	1,479	1,600	1,405	1,533	1,395
	計	3,810	4,171	3,818	3,928	3,883
合　計	男	17,105	17,965	18,014	17,968	17,360
	女	4,794	4,961	4,749	5,010	4,618
	計	21,899	22,926	22,763	22,978	21,978

令和７年度

職業別献血者数割合

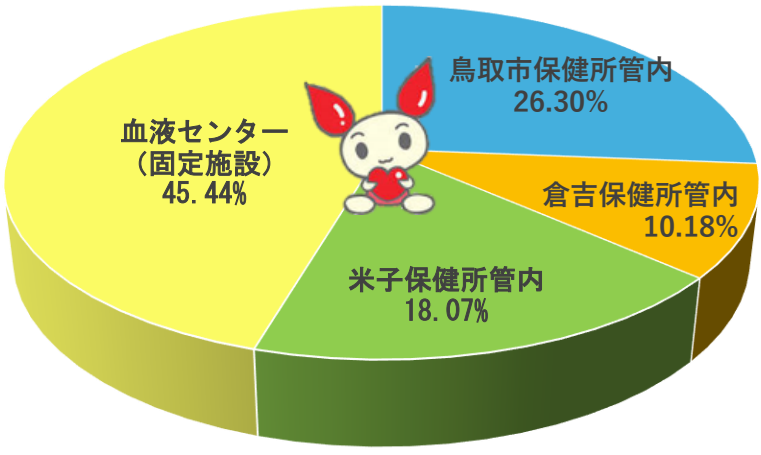


7.令和７年度市町村別（200mL・400mL）献血者数

単位：人

市町村		受付数	２００mL		４００mL		採血計
			目標数	採血数	目標数	採血数	
鳥取	鳥取市	4,202	0	0	3,210	3,521	3,521
	岩美町	208	0	0	107	168	168
	福部町	9	0	0	－	5	5
	八頭町	155	0	0	138	137	137
	若桜町	51	0	0	29	45	45
	智頭町	69	0	0	73	55	55
	計	4,694	0	0	3,557	3,931	3,931
倉吉	倉吉市	1,166	0	0	910	1,011	1,011
	湯梨浜町	134	0	0	138	116	116
	三朝町	83	0	0	58	75	75
	琴浦町	202	0	0	188	177	177
	北栄町	165	0	0	138	143	143
	計	1,750	0	0	1,432	1,522	1,522
米子	米子市	2,006	0	0	2,353	1,685	1,685
	境港市	658	0	0	478	578	578
	南部町	118	0	0	109	106	106
	伯耆町	31	0	0	98	26	26
	日吉津村	87	0	0	55	73	73
	大山町	138	0	0	151	117	117
	日南町	45	0	0	46	34	34
	日野町	36	0	0	38	28	28
	江府町	67	0	0	31	54	54
	計	3,186	0	0	3,359	2,701	2,701
小　計		9,630	0	0	8,348	8,154	8,154
血液センター		6,791	48	49	6,792	6,745	6,791
合　　計		16,421	48	49	15,140	14,899	14,945

各保健所・血液センター別
全血献血者数割合



8.大学・高等学校等別献血状況

単位：人

	学校名	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
大学 短期大学	鳥取大学	284	368	283	348	377
	公立鳥取環境大学	73	112	111	118	103
	鳥取短期大学	6	6	17	8	5
	鳥取看護大学	9	7	20	17	17
高専	米子工業高等専門学校	－	94	81	57	61
各種学校	鳥取市医療看護専門学校	－	－	23	62	37
	鳥取県立歯科衛生専門学校	7	28	25	22	5
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	23	14	11	9	17
	鳥取県立農業大学校	25	11	11	12	14
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	58	68	45	15	31
	鳥取県立倉吉養護学校	－	－	11	15	14
高等学校	鳥取県立八頭高等学校	－	29	26	23	17
	鳥取県立倉吉農業高等学校	－	－	28	15	9
	倉吉北高等学校	－	－	－	15	5
	米子北高等学校	－	－	32	16	25
	米子松蔭高等学校	－	－	18	27	29
	鳥取県立米子高等学校	－	－	10	－	－
	青翔開智高等学校	－	－	－	26	21
	鳥取城北高等学校	46	50	53	39	－



私立米子北高等学校



鳥取県立農業大学校

9.献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

◇シャレン！で献血（4/1~12/31）
固定施設にて献血にご協力いただき、希望された方に「オリジナルグッズ（マフラータオル）」を進呈※不採血の場合にはチラシのみ配布

◇大勢川崎病支援プロジェクト（4/5～）
読売巨人軍大勢選手との協働による川崎病患者支援活動の一環。事前にプロジェクト動画を視聴し、受付時に申し出た上で献血に協力いただいた方に記念品を進呈

◇GulfKanawutJFCによる献血協力キャンペーン（5/3~6/7）
固定施設の受付にて希望された方に「ポストカード(2種類）」を進呈

◇「世界献血者デー」に伴うキャンペーン（6/13~6/15）
献血にご協力いただいた方に「讃岐うどん２束」を進呈



◇気候変動対応夏季キャンペーン（7/1～7/31）
献血ポイント交換記念品の選択肢に「防災セット」を追加

◇初回献血キャンペーン（7/1~8/31）
初めて献血にご協力いただいた方に「栄養補助食品」を進呈

◇夏です。あいす、いかがですか。平日献血キャンペーン（7/4～8/29）
血液センターにて期間中の平日に全血献血にご協力いただいた方、または８月の平日にご予約のうえ、成分献血にご協力いただいた方に「アイスクリーム」を進呈

◇Tay Tawan34thBD 企画 in JP による献血協力キャンペーン（7/10～9/30）
固定施設にて受付された方を対象に、掲示ポスターの二次元コードより限定画像をプレゼント

◇鳥取県共催「愛の血液助け合い運動」月間 街頭献血キャンペーン（7/12・7/26・7/27）
鳥取県学生献血推進協議会の学生ボランティアと共に、地元高校生が献血および骨髄バンクに関するセミナーを受講し、イオンモール鳥取北（7月12日）、イオンモール日吉津（7月26日）、エースパック未来中心（7月27日）の3会場にて、施設利用者や周辺住民へ献血啓発資材を配布しながら献血の呼びかけ活動を実施

◇コミックマーケット 106 献血応援イベント（8/16～9/30）
固定施設にて400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方に「マイクロファイバークロス」や「ポスター」を進呈

◇ハッピーハロウィン献血キャンペーン（10/26～10/31）
献血にご協力いただいた方に「ナッツバー」を進呈

◇ 母体ハロウィンキャンペーン（10/3~10/31）
血液センターにて合言葉やSNS画面を提示していただいた方に「飴・ビスケットの詰め合わせ」を進呈したほか、くじ引きや巨大カボチャの重さ当てクイズによる記念品進呈を実施

◇**「＃はじめての献血応援プロジェクト My Debut（マイ デビュー）献血 未来へ繋ぐ、命のラリー」イベント**（11/23）
イオンモール鳥取北にて①木村沙織さんスペシャルトークイベント、②献血推進サークル活動紹介や、ブースで献血普及啓発（「けんけつちゃん」ぬりえ、「けんけつちゃん」折り紙ワークショップ、VR献血体験）を行い、会場にて献血に協力いただいた方の中から抽選で、木村沙織さんのサイン入りTシャツのプレゼントを実施

◇**「はたちの献血」街頭キャンペーン**（12/22）
鳥取駅の北口および南口において、朝の時間帯にキャンペーンの呼びかけを行い、通行人へ啓発物品（ポケットティッシュ、絆創膏、チラシ）を配布

◇**クリスマス献血キャンペーン**（12/22～12/26）
献血にご協力いただいた方に「シャンメリー」を進呈

◇**年末年始キャンペーン**（12/21（エースパック未来中心）、12/27～1/6）
献血にご協力いただいた方に「干支の置物（午）」を進呈

◇**コミックマーケット 107 献血応援イベント**（12/30～1/31）
固定施設で400mL献血にご協力いただいた方に「ポスター2枚セット」を進呈

◇**新年初開所日キャンペーン**（1/1～1/2）
献血にご協力いただいた方に「オリジナル福袋」を進呈

◇**バレンタイン献血キャンペーン**（2/14～2/16）
献血にご協力いただいた方に「チョコレート」を進呈

◇**ホワイトデー献血キャンペーン**（3/13～3/15）
献血にご協力いただいた方に「ウエハーロール」を進呈

◇**シャレン！で献血キャンペーン**（3/1～6/30）
献血にご協力いただいた方に「オリジナルグッズ（マフラータオル）」を進呈

◇**株式会社HYBE JAPAN による献血協力キャンペーン**（3/27～4/11）
献血にご協力いただいたラブラッド会員の中から抽選で「フォトカード」を進呈



10.セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

1）小学生を対象としたセミナー

けんけつおもしろセミナー２０２５

期日・場所：７月27日（エースパック未来中心）
　　７月28日（イオンモール日吉津）　　延べ８回
　　８月２日、９日（鳥取県赤十字血液センター）

内　　容：血液・献血について（講義）、施設見学、血液型判定視聴、 緊急車両乗車体験

人　　数：７７人（保護者を含む）





2）高校生を対象としたセミナー

４月	私立米子北高等学校	１９０名	内容：学習
５月	県立倉吉農業高等学校	９０名	内容：学習
６月	私立倉吉北高等学校	２５０名	内容：学習
	県立八頭高等学校	１３名	内容：学習、施設見学
７月	県立鳥取西高等学校	１００名	内容：学習
	県東部地区高校生対象	２８名	内容：学習、呼びかけ体験
	県西部地区高校生対象	１２名	内容：学習、呼びかけ体験
	県中部地区高校生対象	２４名	内容：学習、呼びかけ体験
10月	県立智頭農林高等学校	３３名	内容：学習
11月	県立鳥取東高等学校	２９０名	内容：学習
	県立鳥取中央育英高等学校	６５名	内容：学習
12月	県立青谷高等学校	４０名	内容：学習
	私立米子松蔭高等学校	６６０名	内容：学習
	県立倉吉東高等学校	２００名	内容：学習
１月	県立鳥取湖陵高等学校	１５０名	内容：学習



県立八頭高等学校



県立鳥取中央育英高等学校

3）大学生、専門学生を対象としたセミナー

４月	県立産業人材育成センター米子校	５０名	内容：講義
５月	私立鳥取市医療看護専門学校	１８０名	内容：講義
６月	県立農業大学校	１５名	内容：講義
	私立鳥取看護大学	２０名	内容：講義
９月	国立米子工業高等専門学校	１１名	内容：講義



鳥取市医療看護専門学校

4）献血推進団体等を対象としたセミナー

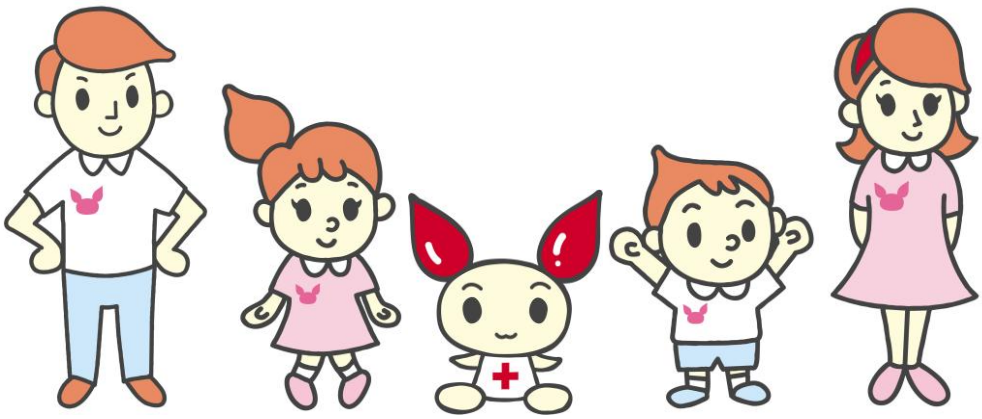
４月	鳥取大学医学部　新入サークル部員研修	１０名
５月	鳥取大学　新入サークル部員研修	１０名
	公立鳥取環境大学　新入サークル部員研修	５名
９月	鳥取県中部総合事務所	３２名
10月	米子ライオンズクラブ	３１名
11月	境港ライオンズクラブ	１０名
	倉吉打吹ライオンズクラブ	２５名
１月	西伯南ライオンズクラブ	１０名
	鳥取久松ライオンズクラブ	１５名
２月	鳥取いなばライオンズクラブ	５０名
	鳥取砂丘ライオンズクラブ	２０名
	倉吉ライオンズクラブ	２５名
３月	鳥取県生活協同組合	４０名



サークル部員研修



鳥取県中部総合事務所



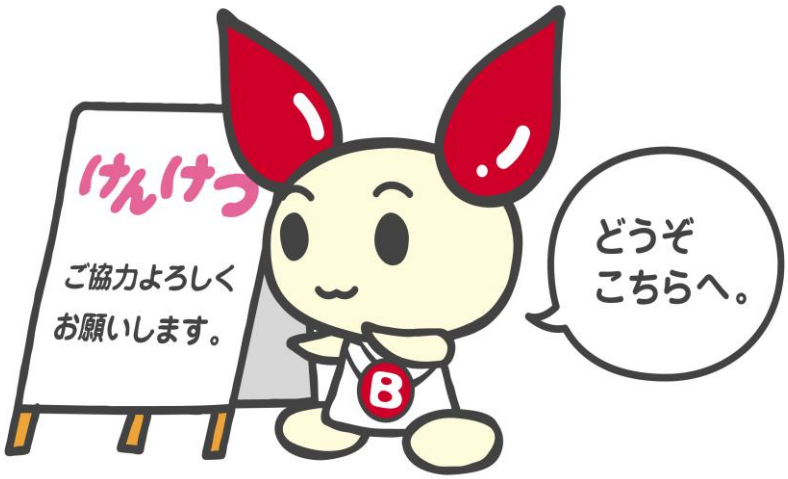
11.献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

団　体　名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	48
鳥取中央ライオンズクラブ	19
鳥取いなばライオンズクラブ	43
鳥取久松ライオンズクラブ	83
鳥取千代ライオンズクラブ	26
鳥取砂丘ライオンズクラブ	85
倉吉ライオンズクラブ	62
倉吉打吹ライオンズクラブ	17
倉吉グレートライオンズクラブ	17
境港ライオンズクラブ	14
境港美保ライオンズクラブ	14
西伯南ライオンズクラブ	27

団　体　名	献血者数
真如苑鳥取支部・米子支部	34
連合鳥取東部地域協議会	49
連合鳥取中部地域協議会	94
連合鳥取西部地域協議会	122
日本郵政グループ	118
生命保険協会鳥取県協会	135
米子商工会議所青年部	49
鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	333
公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	103

合計	1,492



12.骨髄ドナー登録業務

骨髄バンクについて

平成３年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成１７年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集計内容	人数	
	全　国	鳥取県
１．提供希望者登録現在数	５６４，１４５人	２，６７９人
２．移植希望登録者現在数	１，７２３人	３人
３．骨髄移植実施件数（累計）	３０，７２０件	１８１件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

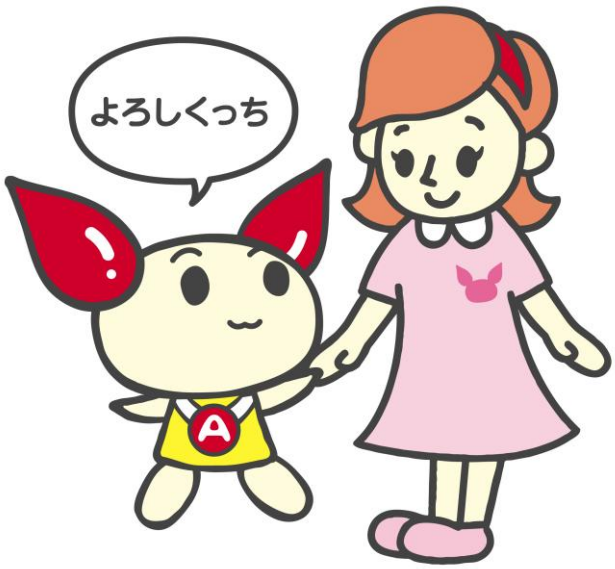
令和７年度献血併行型登録会の実施状況

４月19日	イオンモール米子駅前
４月27日	エースパック未来中心
５月19日	鳥取大学
５月21日	公立鳥取環境大学
６月20日	鳥取県警察学校
７月12日	イオンモール鳥取北
７月20日	献血ルームひえづ
８月21日	鳥取県庁

９月27日	献血ルームひえづ
10月12日	鳥取大学
10月22日	公立鳥取環境大学
10月26日	エースパック未来中心
11月１日	米子工業高等専門学校
11月２日	鳥取大学
12月９日	鳥取大学
３月８日	イオンモール鳥取北
３月22日	イオンモール鳥取北

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。
また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：第２・４月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約）１５時４０分～１７時
倉吉保健所：第１・３水曜日（祝日は除く、電話で要予約）１３時～１３時３０分
米子保健所：第２・４火曜日（祝日は除く、電話で要予約）１３時～１５時



13.輸血用血液供給状況（県内供給）

単位：本

製剤名			令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
全血献血	全血製剤	200mL(1単位)	0	0	0	0	0
		400mL(1単位)	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	200mL(1単位)	10	11	39	4	7
		400mL(1単位)	15,018	15,222	14,476	14,959	14,058
		合計	15,028	15,233	14,515	14,963	14,065
	血漿製剤	120mL(1単位)	0	0	0	0	1
		240mL(1単位)	3,677	3,179	3,052	3,599	2,371
		480mL(1単位)	531	373	746	883	884
		合計	4,208	3,552	3,798	4,482	3,256
成分献血	血小板製剤	5単位	0	0	0	0	2
		10単位	4,206	3,672	4,147	4,576	4,428
		15単位	0	0	0	0	0
		20単位	0	0	1	12	0
		合計	4,206	3,672	4,148	4,588	4,430
総合計（単位換算）			81,584.0	75,025.0	79,569.0	86,652.0	80,692.0

全血製剤：供給実績はありません。

赤血球製剤：令和７年度は減少に転じました。

血漿製剤：増加傾向にあったが、令和７年度は大きく減少しました。

血小板製剤：令和７年度は微減となりました。



照射赤血球液-LR-2



新鮮凍結血漿-LR240



照射濃厚血小板-LR-10

14.年度別血液製剤供給状況

単位換算

	令和３年度	令和4年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
赤血球製剤	30,046	30,455	28,991	29,922	28,123
血漿製剤	9,478	7,850	9,088	10,730	8,279
血小板製剤	42,060	36,720	41,490	46,000	44,290
合計	81,584	75,025	79,569	86,652	80,692

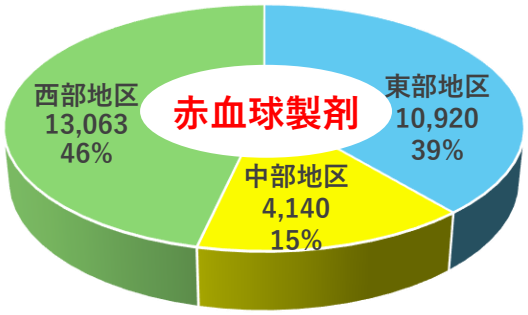
15.令和７年度輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)

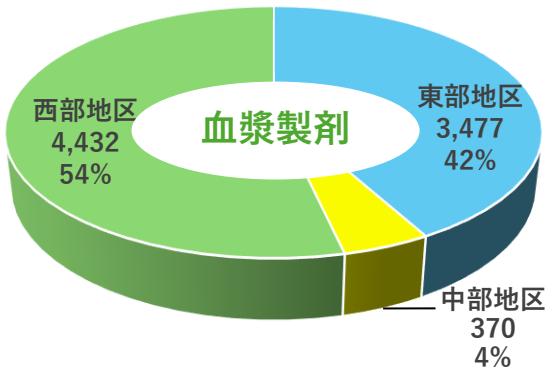
単位換算

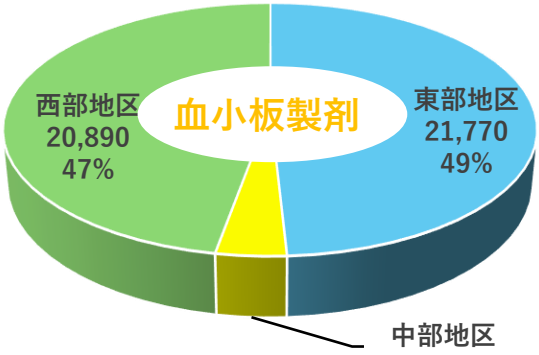
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
赤血球製剤	2,452	2,445	2,232	2,202	2,364	2,376	2,582	2,126	2,716	2,122	2,190	2,316	28,123	2,344
血漿製剤	548	1,112	526	446	612	960	582	650	982	574	641	646	8,279	690
血小板製剤	4,220	3,730	3,750	3,990	4,030	3,880	4,690	3,630	3,670	2,710	2,630	3,360	44,290	3,691
合計	7,220	7,287	6,508	6,638	7,006	7,216	7,854	6,406	7,368	5,406	5,461	6,322	80,692	6,724

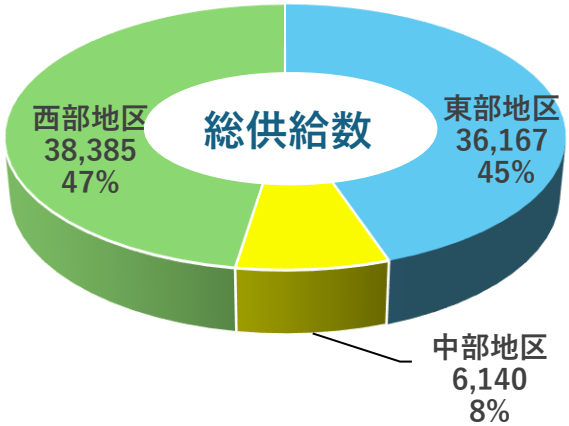
16.令和７年度地域別血液製剤供給状況(県内供給)

供給量(単位換算)、供給比率(%)









17.血液のゆくえ

血液全ての成分を献血する方法です。

全血献血

- **400mL 献血**
  - **全　血** → 輸血用血液製剤 → 赤血球及び血漿成分を同時に必要とする場合に使われます。
  - **赤 血 球** → 輸血用血液製剤 → 慢性貧血、外科手術前後の輸血などに使われます。
  - **血　漿** → 輸血用血液製剤 → 外傷や外科手術などに使われます。
- **200mL 献血**

血液中の血小板や血漿だけを献血する方法です。

成分献血

- **血漿成分献血** → **血　漿** → 輸血用血液製剤 → 外傷や外科手術などに使われます。
- **血小板成分献血** → **血 小 板** → 輸血用血液製剤 → 血小板産生低下による血小板減少症などの場合に使われます。

分画用原料血漿※

- **免疫グロブリン製剤** → 血漿分画製剤 → 感染症の予防や治療に使われます。
- **アルブミン製剤** → 血漿分画製剤 → 多量の出血、重度の浮腫の治療などに使われます。
- **血液凝固因子製剤** → 血漿分画製剤 → 血友病の患者さんに使われます。



※日本赤十字社の製造能力を超える血漿分画製剤の需要に応えるため、国の指導により国内メーカーに渡しています。

18.輸血用血液製剤一覧表



血液製剤の種類

●輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。
以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の３種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。
「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくてすみます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100％占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

●初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血(約25mL)は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

●輸血用血液製剤一覧表

赤血球製剤	●保存温度 ２～６℃ ●有効期間 採血後２８日間	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
血漿製剤	●保存温度 －２０℃以下 ●有効期間 採血後１年間	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
血小板製剤	●保存温度 ２０～２４℃ ●有効期間 採血後６日間 ●要振とう	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
全血製剤	●保存温度 ２～６℃ ●有効期間 採血後２１日間	大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。

＊血小板製剤について、２０２５年７月３０日より供給する製剤から、安全対策として「細菌スクリーニング」が導入されたことに伴い「有効期限が採血後６日間」に延長されました。

19.血液型について

ヒトの赤血球膜にはＡＢＯ、Rh等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、Ａ型の人はＡ型物質を持ち、Ｂ型の人はＢ型物質を持っています。ＡＢ型の人は両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとＯ型になります。ＡＢＯ血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル（Ｒｈｅｓｕｓ Ｍｏｎｋｅｙ）と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「Ｄ抗原」の有無によって区別する血液型をＲｈ血液型としました。

Ｒｈ血液型は赤血球だけに存在し、Ｄ、Ｃ、ｃ、Ｅ、ｅの５種類の主要抗原があります。これのうち、Ｄ抗原を持たない人をＲｈ（－）型といいます。

まれな血液型

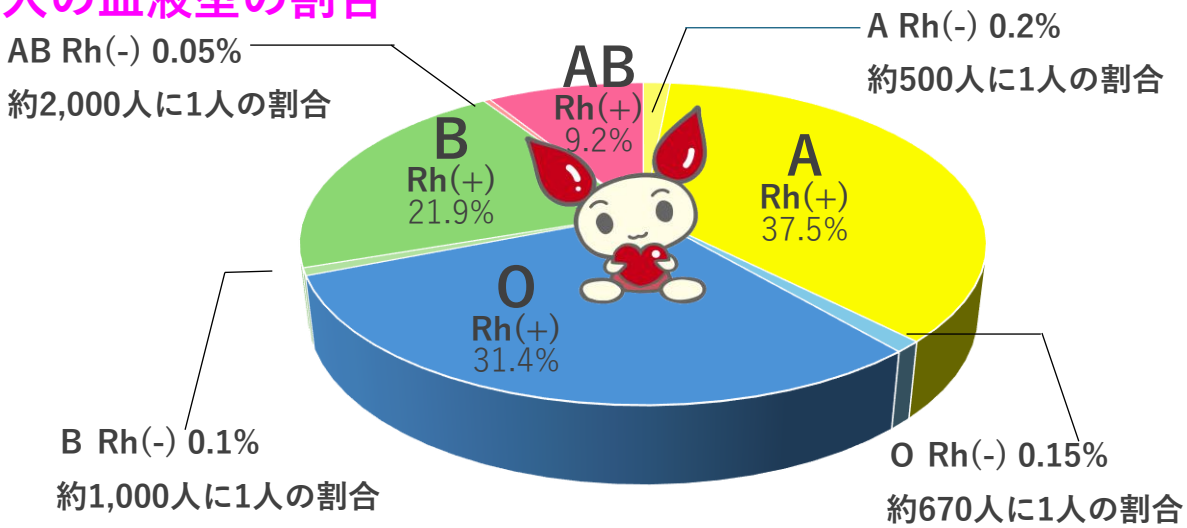
まれな血液型とは、100人に１人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に１人、あるいは何万人に１人という血液型もあります。



HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもＨＬＡ型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原（Human Leukocyte Antigen）の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてＨＬＡ-Ａ、Ｂ、Ｃ、DR、DQ、DPがあります。

日本人の血液型の割合



※『中四国いんふぉめ～しょん』第57号 参照

20.学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、輸血副反応の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

1）輸血副反応の収集……１２件

副反応の種類	原因製剤	自発報告・その他	件数
非溶血性輸血反応	赤血球製剤	自発報告	４件
非溶血性輸血反応	血小板製剤	自発報告	６件
非溶血性輸血反応	血漿製剤	自発報告	２件

2）説明会……のべ２１件

多施設集合型説明会（主にオンライン）

第１回：血液製剤使用動向、改訂GL、新規血小板製剤
第２回：消去法 ・・・ 鳥取・島根・山口・高知の医療機関対象、計３回
第３回：輸血用血液製剤の取り扱い
第４回：輸血副反応・感染症　　２回ずつ実施
第５回：検査GL改訂ポイント ・・・ 鳥取・島根・山口・高知の医療機関対象
第６回：輸血検査トラブルシューティング ・・・ 中四国内医療機関対象

院内説明会

第１回：安全な輸血医療のために
第２回：輸血セットの使い方
第３回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第４回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第５回：輸血セットの使い方、新規血小板製剤の外観確認
第６回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、院内ルール、輸血セットの使い方
第７回：輸血検査
第８回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症、輸血セットの使い方
第９回：輸血用血液製剤の取り扱い、副反応・感染症
第10回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応トラブルシューティング

山口県輸血用血液の供給に関する懇談会

輸血検査Ｑ＆Ａ

3）院内の輸血療法委員会への参加

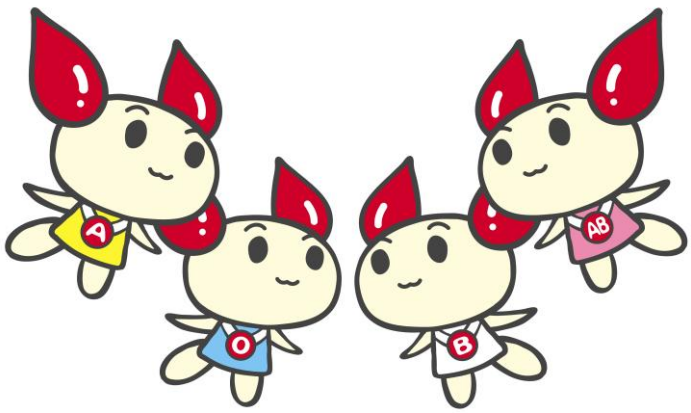
院内輸血療法委員会で赤十字のＭＲの参加が認められた施設は下記のとおりです。
ただし、施設によっては、条件付き参加となります。

	病床数	開催頻度	出席回数
A病院	３００床以上	１回／１ヶ月	１１回
B病院	３００床以上	１回／２ヶ月	６回
C病院	３００床以上	１回／２ヶ月	６回
D病院	３００床以上	１回／２ヶ月	６回
E病院	３００床以上	１回／２ヶ月	６回
F病院	３００床未満	１回／２ヶ月	５回
G病院	３００床未満	１回／２ヶ月	５回

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

昭和40年１月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院内）に鳥取県赤十字血液センター開設
	（昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの）
昭和40年１月	日本赤十字社鳥取県支部に移動採血車導入
	愛称「いずみ号」と決定（全額国庫補助）
昭和41年９月	米子市西町36－1（鳥取大学医学部附属病院内）に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設（県費補助）
昭和41年12月	倉吉市下田中343（鳥取県立厚生病院内）に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設（県費補助）
昭和42年３月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院敷地内）に鳥取県赤十字血液センター新築整備
昭和42年11月	日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
昭和43年11月	移動採血車「いずみ号」購入（国庫及び県費補助）
昭和47年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和47年12月	鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備（無菌室等）を充実
昭和49年３月	移動採血車「第二いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和50年10月	鳥取県赤十字血液センター血液検査設備（自動分析機－6項目）の設備（県費補助）
昭和53年６月	移動採血車「第一いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和53年７月	鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈
	鳥取ヤクルト販売㈱から血液輸送車寄贈
昭和53年９月	鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止（移動採血車に代替）
昭和55年12月	移動採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和56年５月	鳥取市江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転（敷地面積2,428ｍ^2　延べ建物面積約1,200ｍ^2）
	（日赤本社、県費及び市町村補助）
昭和56年12月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和57年11月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和58年４月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
昭和58年12月	日産自動車㈱から血液輸送車「日産号」寄贈
昭和59年１月	日本石油㈱から中型採血車寄贈
昭和60年７月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和63年３月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
平成元年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成３年７月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
平成３年８月	成分採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
平成４年４月	血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し県下の供給開始
平成４年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成７年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成８年２月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部診療棟内）
平成８年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈

平成11年２月	オープン型成分採血車新設
平成13年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成15年７月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
平成17年４月	「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始
平成17年５月	検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成17年11月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部保健学科棟内）
平成18年３月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成18年10月	献血カード導入
平成20年５月	製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成21年３月	血液センター内を２７年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
平成21年10月	鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設
	鳥取県赤十字血液センター西部出張所の名称を同血液センター米子出張所に改称
平成21年12月	鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転（鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内）
平成22年１月	移動採血車（新デザイン）購入
平成23年12月	車庫の大改修及び書庫の整備
平成24年４月	広域事業運営体制に移行
平成26年６月	血液事業情報システム導入
平成29年２月	非常用発電機の更新整備
平成30年12月	輸血用血液製剤の県中部エリア（県立厚生病院）における備蓄の廃止
令和２年３月	移動採血車購入
令和２年10月	日吉津出張所事務所エリアの拡張
令和５年４月	日吉津出張所に配備していた移動採血車を母体に移設（移動採血車の母体集約）
令和７年10月	母体施設の移転候補地の開発許可（移転候補地の決定）
令和８年１月	献血カード・献血手帳の新規発行及び更新の終了（ラブラッドアプリによる受付に統一）
令和８年３月	移転候補地の所有権移転登記完了



22.令和７年度献血協力団体・献血協力者数一覧

鳥取市保健所管内

鳥取市

事業所名	配車回数	400ｍＬ
Axisバードスタジアム	1	29
NTT西日本株式会社鳥取支店（寺町）	2	31
NTT西日本株式会社鳥取支店（湯所）	1	18
アサヒコンサルタント株式会社鳥取本社	2	16
イオンモール鳥取北	19	823
イオン鳥取店	1	50
イナバゴム株式会社	1	18
エプソンリペア株式会社	3	37
オリイ精機株式会社	2	28
カインズ鳥取店	1	10
ダイヘン産業機器株式会社	2	29
ティーエスアルフレッサ株式会社 鳥取支店	2	15
ファミリーマート鳥取湖山西店	1	5
やまこう建設株式会社	1	6
リコーITソリューションズ株式会社 鳥取事業所	1	5
リコーインダストリアルソリューションズ 株式会社鳥取事業所	2	52
因幡環境整備株式会社	2	19
株式会社LIMNO鳥取本社	2	48
株式会社ウエスコ鳥取支社	2	16
株式会社エイト	1	12
株式会社エスジーズ鳥取支店	1	8
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	2	23
株式会社ソルコム鳥取支店	2	24
株式会社プロテリアル鳥取工場	3	79
株式会社ヤマタホーム	2	19
株式会社ワールドウィング エンタープライズ	1	9
株式会社因州屋鳥取支店	1	7
株式会社吉谷機械製作所	2	46
株式会社吉備総合電設	1	9
株式会社三協商会本社	1	17
株式会社新日本海新聞社	2	32
株式会社正光	1	34
株式会社清水	2	41
株式会社鳥取メカシステム	2	40
株式会社鳥取銀行業務サポート部	1	5
株式会社鳥取県JA会館管理事務所	2	35
株式会社徳田商店	1	7
丸由百貨店	2	29
公立鳥取環境大学	3	103
国立大学法人鳥取大学鳥取キャンパス	6	333
山陰パナソニック株式会社鳥取営業所	2	14
山陰合同銀行鳥取営業部	1	11
上田コールド株式会社鳥取物流センター	1	6
聖和精機株式会社本社鳥取工場	1	7
青翔開智中学校・高等学校	1	21
全国農業協同組合連合会 鳥取県五反田事務所	2	32
大同端子製造株式会社	2	11
中国運輸局鳥取運輸支局	1	9
中国電力株式会社鳥取支店	2	34
鳥取いなば農業協同組合本店	2	18
鳥取ガス株式会社	1	10
鳥取海上保安署	1	5
鳥取銀行本店	1	25
鳥取空港ビル株式会社	1	14
鳥取刑務所	2	19
鳥取警察署	3	78

事業所名	配車回数	400ｍＬ
鳥取県警察学校	3	79
鳥取県警察交通機動隊	1	10
鳥取県警察本部	3	170
鳥取県産業振興機構	1	10
鳥取県社会福祉協議会	1	9
鳥取県水産会館	1	5
鳥取県庁	3	228
鳥取県土地改良事業団体連合会	1	10
鳥取県東部広域行政管理組合消防局 湖山消防署	2	12
鳥取県東部広域行政管理組合消防局 鳥取消防署	2	14
鳥取県東部地域振興事務所	2	60
鳥取県浜村警察署	1	10
鳥取県立歯科衛生専門学校	1	5
鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル	2	17
鳥取市医療看護専門学校	2	37
鳥取市環境事業公社	1	21
鳥取市水道局	2	18
鳥取市保健所	2	32
鳥取市役所河原町総合支所	1	7
鳥取市役所気高町総合支所	1	5
鳥取市役所佐治町総合支所	1	12
鳥取市役所青谷町総合支所	1	5
鳥取市役所福部町総合支所	1	5
鳥取市役所本庁舎	3	75
鳥取市役所用瀬町総合支所	1	1
鳥取市立病院	2	37
鳥取城北高等学校硬式野球部	1	25
鳥取信用金庫本店営業部	1	18
鳥取赤十字病院	2	43
鳥取地方気象台	1	11
鳥取地方検察庁	1	9
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用 支援機構鳥取支部	2	14
日ノ丸産業株式会社鳥取支店	1	4
日ノ丸自動車株式会社鳥取本店	1	11
日本海テレビジョン放送株式会社	1	12
尾﨑病院	1	4
鳥取市合計	**165**	**3,526**

八頭町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
社会福祉法人八頭町社会福祉協議会	2	35
鳥取県八頭町役場	1	14
鳥取県八頭町役場八頭庁舎	2	42
鳥取県立八頭高等学校	1	17
八頭町船岡公民館	2	29
八頭町合計	**8**	**137**

智頭町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
株式会社トミサワ本社工場	1	1
智頭町総合センター	2	27
智頭町保健・医療・福祉総合センター 「ほのぼの」	2	18
鳥取県智頭警察署	2	9
智頭町合計	**7**	**55**

岩美町

事業所名	配車回数	400ｍＬ
FDK株式会社鳥取工場	2	65

事業所名	配車回数	400ｍL
アイエム電子株式会社岩美工場	2	26
岩美町公民健康保険岩美病院	2	28
岩美町役場	2	30
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	2	19
岩美町合計	**10**	**168**

若桜町

事業所名	配車回数	400ｍL
若桜町役場	2	45
若桜町合計	**2**	**45**

鳥取保健所管内合計	**192**	**3,931**

倉吉保健所管内

倉吉市

事業所名	配車回数	400ｍL
Aratas Components 株式会社 （旧・オムロンリレーアンドデバイス 株式会社倉吉事業所）	3	42
ホテルセントパレス倉吉	1	8
医療福祉センター倉吉病院	2	35
医療法人至誠会介護老人保健施設ひまわり	1	7
医療法人十字会野島病院	1	13
医療法人清和会垣田病院	1	9
学校法人松柏学院倉吉北高等学校	1	5
株式会社明治製作所	2	26
新日本海新聞社中部本社	2	21
西谷技術コンサルタント株式会社本社	1	17
倉吉市役所本庁舎	3	85
倉吉市役所第２庁舎	2	52
倉吉郵便局	1	7
中国電力株式会社倉吉営業所	2	25
鳥取看護大学	1	22
鳥取県倉吉警察署	3	38
鳥取県中部総合事務所	3	86
鳥取県立厚生病院	2	40
鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	2	17
鳥取県立倉吉農業高等学校	1	9
鳥取県立倉吉未来中心	7	311
鳥取県立倉吉養護学校	1	14
鳥取県立農業大学校	1	14
鳥取中央農業協同組合営農センター	2	19
鳥取中央農業協同組合本所	2	32
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	1	7
日圧スーパーテクノロジーズ株式会社 西倉吉工場	1	12
日本圧着端子製造株式会社 倉吉生産技術センター	2	16
尾池工業株式会社倉吉事業場生産部門	2	22
倉吉市合計	**54**	**1,011**

三朝町

事業所名	配車回数	400ｍL
株式会社三朝製作所	1	3
三朝町役場	2	32
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院	2	25
特別養護老人ホーム三喜苑	1	11
内外精機工業株式会社三朝工場	1	4
三朝町合計	**7**	**75**

北栄町

事業所名	配車回数	400ｍL
介護老人保健施設ル・サンテリオン北条	1	16
株式会社寺方工作所	1	7
株式会社新木コーポレーション	1	6
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	7
鳥取県農業共済組合	1	10
北栄町役場大栄庁舎	3	69
北条健康福祉センター	1	15
北条農村環境改善センター	1	13
北栄町合計	**10**	**143**

湯梨浜町

事業所名	配車回数	400ｍL
介護老人保健施設ル・サンテリオン東郷	1	10
株式会社東郷電機製作所	1	11
勝美印刷株式会社鳥取支店	1	5
鳥取県生活環境部衛生環境研究所	1	6
鳥取県天神川流域下水道公社	1	5
湯梨浜町中央公民館	3	29
湯梨浜町役場	3	50
湯梨浜町合計	**11**	**116**

琴浦町

事業所名	配車回数	400ｍL
ショッピングセンターアプト	1	5
旭東電気株式会社鳥取事業所浦安工場	1	9
株式会社井木組	1	6
株式会社高野組	2	8
琴浦町役場	3	69
琴浦町役場赤碕分庁舎	1	9
鳥取県琴浦大山警察署	2	26
鳥取中央農業協同組合赤碕支所	2	15
鳥取中央有線放送株式会社	1	7
鳥取部品株式会社	1	7
馬野建設株式会社	1	16
琴浦町合計	**16**	**177**

倉吉保健所管内合計	**98**	**1,522**

米子保健所管内

米子市

事業所名	配車回数	400ｍL
ANAクラウンプラザホテル米子	1	10
JR西日本後藤総合車両所	2	20
NOSAI鳥取西部支所	1	7
Volkswagen山陰	2	21
イオン米子駅前店	1	70
シンワ技研コンサルタント株式会社本社	2	29
ミネベアミツミ株式会社米子工場	3	63
医療法人育生会高島病院	1	9
王子製紙株式会社米子工場	1	6
花王ロジスティクス株式会社米子LC	1	17
学校法人米子永島学園米子松蔭高等学校	1	29
学校法人翔英学園米子北高等学校	1	25
株式会社エース・プラン	3	36
株式会社エスジーズ	2	35
株式会社エバルス米子・倉吉支店	1	12
株式会社ゴール米子工場	2	34

事業所名	配車回数	400ｍL
株式会社サンキ米子支店	1	9
株式会社中海テレビ放送	1	20
株式会社鶴見製作所米子工場	2	28
国立大学法人鳥取大学米子キャンパス	1	44
国立米子工業高等専門学校	2	61
山陰酸素工業株式会社	2	26
真誠会弓浜ホスピタウン	1	11
大和ハウス工業株式会社山陰営業所	1	8
中国電力株式会社米子営業所	3	70
鳥取県西部総合事務所	3	94
鳥取県立産業人材育成センター米子校	3	31
鳥取県立米子産業体育館	1	52
鳥取県立米子養護学校	1	8
鳥取職業能力開発促進センター 米子訓練センター	2	29
鳥取西部農業協同組合西部本所	2	38
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	2	45
日ノ丸自動車株式会社米子支店	1	6
米子瓦斯株式会社	2	36
米子機工株式会社	1	8
米子警察署	3	87
米子市クリーンセンター	1	3
米子市上下水道局	3	68
米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	2	48
米子市役所	3	130
米子商工会議所	1	49
米子製鋼株式会社	2	19
米子地方合同庁舎	1	11
米子鉄工センター	1	11
陸上自衛隊米子自動車教習所	3	57
陸上自衛隊米子駐屯地	3	155
米子市合計	**80**	**1,685**

日吉津村

事業所名	配車回数	400ｍL
イオンモール日吉津	1	45
日吉津村役場	2	28
日吉津村合計	**3**	**73**

境港市

事業所名	配車回数	400ｍL
株式会社上野水産	2	22
株式会社日新	1	6
共和水産株式会社	2	38
境港港湾合同庁舎	1	11
境港市保健相談センター	4	82
境港商工会議所	1	28
航空自衛隊美保基地	3	142
航空自衛隊美保通信所	4	137
オニツカイノベーティブファクトリー 株式会社 （旧・山陰アシックス工業株式会社）	2	44
鳥取県境港警察署	3	40
鳥取県済生会境港総合病院	2	28
境港市合計	**25**	**578**

伯耆町

事業所名	配車回数	400ｍL
伯耆町役場	2	26
伯耆町合計	**2**	**26**

大山町

事業所名	配車回数	400ｍL
株式会社片木アルミニューム製作所 大山工場	2	49
大山町名和公民館	3	35
大山町名和町保健福祉センター	1	7
大山町役場大山支所	1	10
大山町役場中山支所	2	16
大山町合計	**9**	**117**

日南町

事業所名	配車回数	400ｍL
健康福祉センターほほえみの里	1	13
日南町役場	1	21
日南町合計	**2**	**34**

江府町

事業所名	配車回数	400ｍL
サントリー天然水奥大山ブナの森工場	1	19
江府町役場	2	35
江府町合計	**3**	**54**

南部町

事業所名	配車回数	400ｍL
ＮＯＫ株式会社鳥取事業場	2	70
南部町国民健康保険西伯病院	1	12
南部町役場天萬庁舎	1	6
南部町役場法勝寺庁舎	1	18
南部町合計	**5**	**106**

日野町

事業所名	配車回数	400ｍL
西部総合事務所日野振興センター	1	10
鳥取県黒坂警察署	1	10
日野町役場	1	8
日野町合計	**3**	**28**

米子保健所管内合計	**132**	**2,701**



23.献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長（知事）より感謝状を贈呈しており、令和７年度は３団体に贈呈いたしました。

期　日　令和７年７月２９日（火）

場　所　鳥取県庁　本庁舎３階　第４応接室

団　体　社会福祉法人　鳥取県社会福祉協議会
学校法人藤田学院　鳥取看護大学
医療法人社団　昌平会　大山リハビリテーション病院

献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた１団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

期　日　令和７年７月２９日（火）

場　所　鳥取県庁　本庁舎３階　第４応接室

団　体　株式会社エイト　鳥取工場

厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受章後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた３団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

期　日　令和７年７月２９日（火）

場　所　鳥取県庁　本庁舎３階　第４応接室

団　体　鳥取瓦斯株式会社
鳥取県土地改良事業団体連合会
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院

厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた１団体に厚生労働表彰状が贈呈されました。

期　日　令和７年７月２９日（火）

場　所　鳥取県庁　本庁舎３階　第４応接室

団　体　株式会社高野組

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

鳥取県赤十字血液センター

理　念

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、
安全な血液製剤の安定供給に努め、
地域医療に貢献します。

基本方針

1. 行政、献血推進団体等と連携し、博愛の精神に基づいた献血推進により、献血者の確保に努めます。
2. 血者の善意に感謝し、採血時の安全確保に努めます。
3. 常に自己研鑽に励み、より安全な血液製剤の安定的な供給に努めます。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society